

通し番号	3702
------	------

分類番号	12-24-12-01
------	-------------

4月播きエダマメの品種比較試験 - 露地マルチ栽培 -	
<p>[要約] 4月播き露地マルチ栽培におけるエダマメ品種の優良品種を選定するため、1999年度に18品種を供試し、その中で早生性、収量性等が有望であった3品種について2000年度に再度調査を行った。その結果、2年間を通して「酒の友(W707)」は「サッポロミドリ」と比較して、早生性、草姿および莢の品質とも同程度で、収量性は優れており、有望と判断された。</p>	
農業総合研究所 生物資源部	連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

本県の4月播き露地マルチ栽培におけるエダマメの品種特性を調査し、優良品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

- 1 エダマメの直播栽培及び移植栽培における品種の特性を調査した。なお気象条件などの影響により特性が年次変動する可能性があるため、試験は1999年度と2000年度の2回行った。また品種は1999年度は18品種を供試し、2000年度は1999年度に有望と認められた3品種を供試した。対照品種は「サッポロミドリ」とした。
- 2 栽培の条件は2年間とも4月下旬播種、うね幅120cm、条間45cm、株間15cmの2条2本立ち栽培とした。
- 3 早生性は供試した3品種ともほぼ同程度で、1999年度は直播、移植栽培とも播種後約48日、2000年度は直播栽培では40日、移植栽培では37日で開花した。
- 4 主茎長は「酒の友(W707)」は「サッポロミドリ」程度のコンパクトな草姿で、「ユキムスメ」はやや長く草姿がやや劣っていた。着京範囲長もほぼ同様の傾向が認められた。側枝数は「酒の友(W707)」が多く、次いで「ユキムスメ」、「サッポロミドリ」の順であった。
- 5 総莢重、良莢重とも1999年度は「酒の友(W707)」、「ユキムスメ」、「サッポロミドリ」の順が多かったが、2000年度は直播栽培については、全体的に昨年度よりやや少なかったが、「酒の友(W707)」が多く、「ユキムスメ」と「サッポロミドリ」はほぼ同程度であった。良莢重も同様の傾向が認められた。移植栽培についても「ユキムスメ」、「酒の友(W707)」ともに1999年度より減収となったが、「サッポロミドリ」とほぼ同程度であった。
- 6 良莢率は1999年度は3品種とも80%を越えていたが、2000年度は直播栽培の「酒の友(W707)」は約78%とやや低かった。
- 7 生莢色、ゆで莢色、食味および莢の大きさ等の品質については両品種とも「サッポロミドリ」とほぼ同程度であった。
- 8 以上、2年間の調査から、「酒の友(W707)」は「サッポロミドリ」と比較して、早生性、草姿および莢の品質は同程度で、収量性が優れており有望と判断された。「ユキムスメ」については早生性および莢の品質は同程度で、良莢率は高い傾向にあったが、草姿がやや不良で、また2000年度の収量性が「サッポロミドリ」と同程度であり、再検討の必要があると思われる。

[成果の活用面・留意点]

- 1 「酒の友(W707)」は側枝が多い品種なので、側枝の生育が過剰になると枝折れしたり、草姿が不良となる可能性があるため、株間をあまりあけないよう15~18cm程度とし、また欠株がでないような栽培をこころがける。

[具体的データ]

第1表 生育特性 (1株当たり)

品種名	開花期	収穫期	主茎長	節数	側枝数	着莢範囲長	地上部重
1999年度							
直播栽培							
サッポロミドリ	6/ 7	7/12	44.2cm	7.6節	2.0本	33.8cm	152.8g
ユキムスメ	6/ 7	7/12	54.8	10.2	3.0	36.8	171.7
酒の友(W707)	6/ 7	7/12	45.3	8.9	4.1	35.5	190.9
移植栽培							
サッポロミドリ	6/ 6	7/11	28.1	7.0	1.7	20.6	106.2
ユキムスメ	6/ 8	7/13	36.6	9.2	2.9	26.1	152.7
酒の友(W707)	6/ 7	7/12	24.7	8.0	3.9	16.7	146.5
2000年度							
直播栽培							
サッポロミドリ	6/ 7	7/12	45.8cm	9.8節	2.2本	35.8cm	142.5g
ユキムスメ	6/ 7	7/12	58.6	10.6	3.1	40.4	175.7
酒の友(W707)	6/ 7	7/12	43.5	9.2	4.4	36.7	178.2
移植栽培							
サッポロミドリ	6/ 4	7/ 9	29.5	7.9	1.8	22.5	126.2
ユキムスメ	6/ 4	7/ 9	38.6	9.5	2.7	27.1	141.5
酒の友(W707)	6/ 3	7/ 8	26.2	8.2	3.5	18.5	125.5

第2表 収量特性 (1株当たり) および莢の品質

品種名	1粒莢割合	2粒莢割合	3粒莢割合	総莢数	総莢重	良莢率 ^{z)}	良莢重 ^{y)}	生莢色	ゆで莢の外観	食味
1999年度										
直播栽培										
サッポロミドリ	14.5%	37.7%	39.8%	25.3個	60.0g	80.9%	53.2g	緑	良	良
ユキムスメ	12.4	35.8	47.0	31.2	65.1	82.7	58.5	緑	良	良
酒の友(W707)	9.2	43.6	42.4	34.6	80.0	86.4	74.0	緑	良	良
移植栽培										
サッポロミドリ	8.1	34.7	51.8	24.0	55.0	88.5	52.2			
ユキムスメ	7.6	61.6	26.6	48.2	72.5	88.2	66.6			
酒の友(W707)	12.0	50.0	34.9	34.2	77.6	84.9	72.3			
2000年度										
直播栽培										
サッポロミドリ	12.0	50.4	32.2	34.9	58.1	82.6	52.3	緑	良	良
ユキムスメ	11.5	46.2	42.3	26.0	55.4	88.5	52.5	緑	良	良
酒の友(W707)	8.6	39.0	39.0	37.0	76.3	77.9	64.3	緑	良	良
移植栽培										
サッポロミドリ	13.3	56.7	30.0	29.3	58.4	86.7	54.4			
ユキムスメ	14.7	61.6	23.6	29.9	55.1	85.3	51.4			
酒の友(W707)	13.9	52.3	33.8	29.4	58.3	86.1	54.6			

2粒莢以上のものを良莢とした。また4粒莢は3粒莢とした。

z): 良莢率 = (2粒莢数 + 3粒莢数) ÷ 総莢数 × 100

y): 良莢重 = 2粒莢重 + 3粒莢重

[資料名] 平成12年度試験研究成績書(野菜)

[研究課題名] 4月播きエダマメの品種比較試験

[研究期間] 平成11~12年度

[研究担当者名] 農業総合研究所生物資源部 井上治郎